

## 週休3日制度選択：西川 良治社員（フレンド大阪中央）へのインタビュー

フレンドの働き方改革として導入している「週休3日制度」。今回、本制度を利用して就業している西川社員にインタビューを行い、働き方や私生活についての変化を伺いました！

インタビュアー： 今回、フレンドで長年週休2日でご勤務されていた西川さんが週休3日制度に変更された理由をお聞かせください。

西川さん： 節目というのかな？当社の福利厚生で「週休3日制も選べるよ」って話になって、詳しく話を聞いたら、正社員という雇用形態はそのまんまで、週休2日から週休3日にいつでも変更できる制度やって聞いて、良いんとちゃうかなって。



インタビュアー： どこに魅力を感じて、「良いんとちゃうかな？」と思われたのですか？

西川さん： 元々旅行が好きやねん、2〜3ヶ月に1回は旅行に妻と一緒に行くんよ。行くんやったらやっぱり2泊3日がいいわけよ。休みの都合がつかんかったら1泊2日でしゃあないねんけど。妻も仕事してるから、週休3日制にして妻との休みが合わせやすくなった！その旅行先で写真を撮るのが旅行のパターンな訳よ。自分の時間が作れるのが理由やね。1日の勤務時間を8時間から10時間に長くして、給料は変わらんパターンと1日の勤務時間は8時間のままで、給料が8割になるパターンと2つあるねんけど僕は、いままで通り8時間勤務のほうを選択したんやわ、給料より休み！（笑）

インタビュアー： そうなんですね。（笑）  
週休3日制にされてから西川さんのプライベートで変化はありましたか？

西川さん： 自分の時間が作れるから、テニスも出来るし、ずっと出来なかった海釣りも再開しよかと思ってるし、次の休みにスキューバダイビングのライセンスの話も聞きに行くんやで。



インタビュアー： テニスに！海釣りも！で、ダイビングまで!!（驚）  
では週休3日制にされてから仕事での変化はありましたか？

西川さん： まず休みが増えたから体が楽になったわ。そうしたら、気持ちも楽になるねん！そしたら、仕事も余裕を持って出来るようになってやで〜。これ、不思議やな〜。身体が資本のお仕事やから、まず自分がしっかり休んで、利用者さんと元気に明るく接したいし、ねえ！

インタビュアー： 仕事に余裕が出てきたんですね。  
周りの方々の反応はいかがでしょう？

西川さん： なんせ妻が一番喜んでるな。まだ、週休3日制も1ヵ月くらいやから妻以外で劇的反応はないけど、自分の時間としては趣味の範囲も広がっていくやろうから多分これから充実して行くんやろうなあ…と予想はしてる。

次のページへつづく

インタビュー： 奥様にも喜んでいただけて何よりですね。（笑）  
では、ズバリお聞きします。週休3日制度いかがですか？



西川さん： 週休3日制。ほんま良いよ。  
時間を優先しようと思ったらパート職の選択しかなかったのが、正社員のまま希望が叶ったし、お子さんがまだ小さいけど、仕事と子育てや家庭を両立したい方にも利用しやすいんじゃないかな？

僕なんか、若いときに働き始めた時は、月～土働き尽くしから始まって、土曜隔週休みに変わって、その後週休2日制の時代になって、次は週休3日制というの導入されて。選択肢が増えて労働条件が良くなってきたって印象やね。

インタビュー： いろいろ充実されていますね。  
最後に、今後の抱負をお聞かせください。



西川さん： 遊びまくって仕事も頑張るぞ！！  
あっ！この富士山の写真も僕が撮ったんやで。

「週休3日制度」を利用して、仕事もプライベートも充実しているとのことでした！  
今後のご活躍が期待されますね！